

令和3年9月定例県議会提出予定案件について

- I 9月定例県議会は、9月21日に招集することとし、
本日、招集告示を行ったところである。

- 提出案件は、
- | | | | | | |
|------|----|------|-----|------|----|
| 条例案 | 2件 | 予算案 | 4件 | 認定案件 | 2件 |
| 承認案件 | 2件 | 報告事項 | 22件 | 提出事項 | 3件 |
- の予定である。

II 条例案について

- 行政事務におけるセキュリティの強化等を図るため、
個人番号カードの利用について定める等所要の改正を行う
「山梨県個人番号の利用及び
特定個人情報の提供に関する条例中改正の件」
などを提出することとした。

III 令和3年度9月補正予算について

- 補正予算の規模(一般会計)は、187億6,407万6千円である。
(既定予算と合わせると、5,864億958万4千円)

(参考) 令和2年度9月現計予算 6,353億1,115万1千円
(現計予算ベースでの比較(R3/R2)92.3%)

- 特別会計は、恩賜県有財産特別会計で繰越明許費を設定している。
- 企業会計は、電気事業会計ほか1会計で、
1億3,898万4千円である。

今回の補正予算は、

- 新型コロナウイルス感染症対策に要するもの
- 事業計画に基づき、今回計上することが予定されていたもの
- 新たな補正要因で、緊急を要するもの

などを計上することとした。

- 新型コロナウイルス感染症対策の主な内容としては、

《感染拡大の防止と医療提供体制の整備》

（医療提供体制の増強）

- ・ 病床の追加確保
- ・ 医療強化型宿泊療養施設の設置と新たな宿泊療養施設の開設
- ・ 「退所後ケア」の体制構築

（ワクチン接種の加速化）

- ・ 若年層の積極的な接種につながるインセンティブの付与

（検査体制の強化）

- ・ 医療機関への全自動PCR検査装置の配備
- ・ 変異株を早期に発見するためのゲノム解析の実施

《県民生活の再建》

- ・ 収入減により生活が苦しい方々のための生活福祉資金特例貸付原資の増額
- ・ DV被害者に対する無料法律相談の実施や弁護士費用の助成
- ・ 障害者の工賃向上のための就労継続支援事業所の経営改善・マッチング支援
- ・ 雇用維持のための「在籍型出向」の活用促進
- ・ 在留外国人への情報提供等の強化
- ・ 男性介護者の孤立防止に向けた取り組みの実施
- ・ 産前産後ケアセンター利用料の助成

《県内経済の再生・反転攻勢》

- ・ G Z 認証飲食店を対象とした実質 20%割引のキャンペーンの実施及び運転代行事業者が行う感染症対策への助成
- ・ 酒類販売事業者に対する支援金の給付（国の月次支援金に上乘せ又は対象を拡大）
- ・ 冬の観光需要の取り込みに向けたアクティビティの創出や県産食材を使ったメニューの開発など、新たな観光資源の磨き上げ
- ・ 少人数・高付加価値の「プレミアム・ツアー」を造成・販売する旅行者に対する助成
- ・ ライブハウス等が行う感染対策に配慮したイベント開催への支援
- ・ 商店街や事業者団体などに対する新たな消費拡大につながるキャンペーン開催への支援

など、

○ その他の事業の主な内容としては、

《男女共同参画の推進》

- ・ 男女共同参画の推進に取り組む団体に対する活動費の助成
- ・ 峡南地域における新たな活動拠点の整備

《ヤングケアラーへの支援》

- ・ ヤングケアラーの理解促進に向けた取り組みの実施
- ・ スクールソーシャルワーカーによる相談体制の強化

《モモせん孔細菌病防除対策》

- ・ 秋の一斉防除の実施に必要な経費の助成

《P2Gシステムの事業展開》

- ・ P2Gシステムの大型化・低コスト化や工場等での導入に向けた技術開発・実証試験

《教員の確保対策》

- ・ 公立小学校の教員に対して、奨学金返還の一部を支援する制度の創設

などである。

(参考)

(単位 千円・%)

区 分	3 年度			2 年度	伸び率
	既定予算額 (A)	9 月補正予算額 (B)	9 月現計予算額 (A)+(B)=(C)	9 月現計予算額 (D)	現計比較 (C)/(D)%
一般会計	567,645,508	18,764,076	586,409,584	635,311,151	92.3
企業会計	21,332,383	138,984	21,471,367	24,015,846	89.4